



災害時における 井戸の活用に関する調査

調査の目的

災害時に水を確保する手段として、井戸の活用を検討しています。市内の災害時にご協力いただける井戸の数と分布を把握することを目的に調査を実施します。

調査内容

井戸の使用状況などについて調査します。

対象者：井戸をお持ちの個人・
団体様

調査期間：令和7年6月16日から
7月31日まで



以下のQRコードの
フォームより
ご回答をお願いします。



<https://logoform.jp/form/JbYC/988478>

担当課：亀岡市総務部自治防災課 防災・危機管理係
お問い合わせ：0771-25-5097

井戸の活用方法

火事の際の初期消火や災害時において特に不足するトイレや洗濯などの生活用水として活用を検討しています。



水の備蓄をお願いします！！



飲料水 大人が1日に3L



生活用水 大人が1日に10～20L

災害時に飲料水として必要な量は、
1人あたり1日に3リットルとなります。
生活用水は1人1日あたり10～20リットル
程度が必要とされています。
個人で備蓄して、災害に備えましょう。